

山梨県国民健康保険団体連合会理事会議事録

山梨県国民健康保険団体連合会

1 開催日時

令和6年12月24日（火）午後1時30分～2時12分

2 開催場所

山梨県甲府市蓬沢 1-15-35

山梨県自治会館 講堂

3 出席者

理事長	塩澤	浩		
副理事長	村上	信行	高村	正一郎
常務理事	小島	徹		
理事	井上	弘之	内藤	久夫
	鈴木	幹夫（代）	望月	智
	小林	茂澄	望月	利樹（代）
	鈴木	昌則（代）		
監事	堀内	富久	渡辺	英之
	小泉	久司		

4 理事会の議事の経過の要領及びその結果

（1）理事総数 11 名の出席があった為、理事会は有効に開催された。

（2）理事長挨拶

- ・開催にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。
- ・本日は役員会を開催いたしましたところ、役員の皆様には公務ご多忙の中をご出席いただきまして誠にありがとうございます。
- ・また、役員の皆様の日頃からのご理解とご協力により、当連合会の業務も順調に執行されているところであり、改めましてお礼を申し上げます。
- ・本日は、当連合会の明年度の事業並びに予算に関する考え方について、ご協議をお願いするものであります。
- ・さて、国民健康保険は国民皆保険の要であります。が、保険料や保険税の収入が減少する一方、更なる医療費水準の上昇等により財政は依然として厳しい状況が続いております。
- ・こうしたことから、先月開催された国保制度改善強化全国大会には当連合会からも役職員が参加し、国保が地域保険としての機能を十分に発揮していくことができるよう制度改善などに向けて決議するとともに、県関係国会議員への陳情活動等を行ってきたところであります。
- ・特に国保総合システムにおきましては、各保険者の基幹的なシステムであります。が、国の方針に基づくクラウド化に伴い保守・運用費用の増加が余儀なくされております。
- ・このため保険者からのご意見等を踏まえ、国庫補助などの支援措置が必要である旨、強く要望してきたところであります。
- ・この結果、先般可決した国の令和6年度補正予算において、国保総合システムの最適化に要する費用の補助として約 32 億円が予算化されました。保険者の皆様方のご協力に改めてお礼申し上げます。

- ・しかしながら、保守・運用費用自体に対する国庫補助は依然として困難な状況が続いておりますので、引き続き内部事務の更なる効率化や事務経費の削減等を行い、健全な事業運営に努めて参ります。
- ・当連合会は、地域における「医療・保健・介護・福祉の総合専門機関」として保険者等のニーズの把握に努め、コスト意識を持って事業展開を図るとともに、役職員一丸となってサービスの維持・向上を図って参りますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。
- ・本日、皆様にご協議いただくのは議決事項7件と報告事項の1件であります。
- ・この後、事務局から説明させていただきますので、慎重なご審議を賜りますようお願い申し上げます。私からのご挨拶とさせていただきますと挨拶があった。

(3) 本会規約第29条の規定に基づき、理事長が議長となり議事を開始した。

(4) 本会規約第34条第2項の規定により、理事2名（望月（智）理事、小林理事）が、議事録署名理事に選任された。

(5) 議案及びその審議状況は次のとおり。

①議案

- ・議第1号 山梨県国民健康保険団体連合会常勤役員に対する報酬・期末手当及び旅費支給規則の一部を改正する規則の制定について
- ・議第2号 山梨県国民健康保険団体連合会職員の給与に関する規則の一部を改正する規則の制定について
- ・議第3号 山梨県国民健康保険団体連合会退職給付引当資産管理運用規則の一部を改正する規則の制定について
- ・議第4号 山梨県国民健康保険団体連合会財政調整基金積立資産管理運用規則の一部を改正する規則の制定について
- ・議第5号 山梨県国民健康保険団体連合会 ICT等を活用した審査支払業務等の高度化・効率化のための積立資産管理運用規則の一部を改正する規則の制定について
- ・議第6号 令和7年度山梨県国民健康保険団体連合会の事業運営の基本的な考え方について
- ・議第7号 令和7年度山梨県国民健康保険団体連合会の手数料等の基本的な考え方について

②審議の状況

- ・議第1号及び議第2号
議第2号から議第3号については関連があるため、事務局から一括で提案説明があり、採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。
- ・議第3号から議第5号
議第3号から議第5号について、事務局から提案説明があり、採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。

- ・ 議第 6 号及び議第 7 号

議第 6 号から議第 7 号については関連があるため、事務局から一括で提案説明があり、採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。

(6) 議案審議終了後、次の事項について事務局より報告があった。

- ・ 国保総合システムの最適化について

- ・ 閉会

この議事録が正確であることを証するため、署名する。

令和 6 年 12 月 24 日

議 長 塩 澤 浩

議事録署名理事 望 月 智

議事録署名理事 小 林 茂 澄